

市長定例記者会見の概要(令和7年第3回市議会定例会ほか)

8月26日、14:00～、302会議室

定例記者会見を開催し、下記項目を発表

1 新たな職員採用試験の実施について(資料1)

2 学校給食における生分解性バイオポリマー製ストローの試行導入について(資料2)

3 立川市立第三小学校の事件を踏まえた不審者対策について(資料3)

4 はぐくるりん移転に伴う不用品リユースの促進(メルカリShopsの開設)について(資料4)

5 「立川市第5次長期総合計画」プロモーション動画・雑誌の公開について(資料5)

定例記者会見発表資料

令和 7 年 8 月 26 日（火）

立川市市長公室広報プロモーション課

発 表 項 目	新たな職員採用試験の実施について
【概要】 令和 8 年度に採用する一般職職員の採用試験から、次の新たな試験を実施します。 ●非正規雇用者採用（東京都内で初） 就職氷河期世代（昭和 45 年 4 月 2 日以降に生まれた者）までを対象とし、より広く非正規雇用者の正規化に取り組むことを目的として実施します。本市の会計年度任用職員などの非正規雇用者が正規職員として更なる活躍ができる場を提供するとともに、多様な人材の確保を進めます。 ●アルムナイ採用 本市を転職や育児・介護等で退職した者を対象とし、再採用してその知見を還元することを目的として実施します。転職者や介護離職した者等の復帰が見込まれ、即戦力となる職員の確保を進めます。 【開始時期】 令和 7 年 11 月頃から募集開始 【PRポイント】 非正規雇用者採用は、本市の会計年度任用職員が正規職員として活躍できる環境整備にもなることから、会計年度任用職員のモチベーション向上につながり、本市で働く全ての職員の意識改善につながります。アルムナイ採用は退職後も本市に魅力を感じている元職員を受け入れることで、即戦力の職員の確保につながります。 ※今議会で関係する議案・報告委員会：無	
添 付 資 料	無
問い合わせ先	行政管理部人事課長 笹原 康司 電話：5 2 3－2 1 1 1（内線）2 1 4 4

定例記者会見発表資料

令和 7 年 8 月 26 日（火）

立川市市長公室広報プロモーション課

発 表 項 目	学校給食における生分解性バイオポリマー製ストローの試行導入について
【概要】 本市の学校給食で提供している牛乳は、令和 4 年度の東京都の通知等に基づき、令和 5 年度よりストローレス化に取り組んでいますが、食物アレルギー対応や紙パックから直接飲むことが難しいなどの理由により、現在もプラスチックストローを使用する児童・生徒が一定数存在しています。 また、食事のマナーなどの食育の観点から、一部の保護者等から恒常的にストローレスの状況に対して改善を求める意見があげられています。 そこで、児童・生徒が抵抗感なく牛乳を飲むことができること、環境問題への配慮と学校給食を活用した食育を両立することなどを目的として、令和 7 年度 2 学期から環境に配慮した「生分解性バイオポリマー製ストロー」を小学校 2 校、中学校 1 校に試行導入します。 試行期間において、導入効果の検証や運用面での課題整理、使用済みストローの処分方法の検討等を行った上で、令和 8 年度からの全小・中学校への本格導入を目指します。 【事業費】 約 260,000 円 （ストロー 1 本あたり 1.1 円（税込）× 234,000 本） 【開始時期】 令和 7 年度 2 学期から 【PRポイント】 東京都内では 23 区を含めて導入実績なし（都内初）（令和 7 年 8 月時点） ※今議会で関係する議案・報告委員会： なし（6 月議会で報告済み）	
添 付 資 料	有
問い合わせ先	教育委員会学校給食課長 近藤 忠良 電話：5 2 3－2 1 1 1（内線）6815

学校給食における生分解性バイオポリマー製ストローの試行導入について（補足資料）

1 導入する製品

Green Planet[®] 株式会社カネカ製
（特徴）

- ・100%バイオマス由来で生産
- ・土中だけでなく海水中でも生分解が可能
- ・全国では神奈川県鎌倉市、神奈川県葉山町、広島県廿日市市（令和6年度のみ）で実績あり
- ・自治体以外では、令和7年3月からスターバックスで全国展開している
- ・ストロー以外のGreen Planet[®]製品についても、東急ホテルズ（アメニティー）やファミリーマート（カトラリー）といった有名企業各社での取扱い実績多数



2 対象校

立川市立第五小学校・立川市立松中小学校・立川市立立川第二中学校

児童・生徒及び教職員 約 1,800 人

令和7年度2学期からの使用本数 約 234,000 本（1,800 人×130 日）

3 環境教育

ストローを導入するにあたり、立川第二中学校・第五小学校で環境教育を実施。

2学期から導入するGreen Planet[®]のストローについて、実物を見せながら紹介するとともに、プラスチックごみ問題を中心に環境問題について考える授業を行った。

環境問題を自分事としてとらえ、積極的に参加する児童・生徒の姿が多く見られた。

2学期以降も継続して環境教育を実施していく。



<立川第二中学校での授業の様子>

定例記者会見発表資料

資料 3

令和 7 年 8 月 26 日（火）

立川市市長公室広報プロモーション課

発 表 項 目	立川市立第三小学校の事件を踏まえた不審者対策について
【概要】 立川市立第三小学校において発生した不審者侵入事件を受けて、学校における安全対策の強化を図るため、各小・中学校に防犯用具（捕縛機能付きのさすまた）を配備します。 【事業費（案）】 2,926 千円（@47,500 円×28 校×2 台×1.1） 【配備時期】 令和 7 年 12 月 見込 【PRポイント】 捕縛機能があることで相手を動きづらくし、かつ、教職員が相手との距離をとることが出来る防犯用具を、学校現場の意見も聴取したうえで導入することとしました。 児童・生徒の安全確保が大命題ではありますが、教職員が自分の身も守りながら対応する必要があることから、今回の配備により、「不審者対応の備え」としては強化が図れるものと考えております。 ※ イメージ 	
添 付 資 料	無
問い合わせ先	教育部指導課長 寺田 良太 電話：523－2111（内線）2132

定例記者会見発表資料

資料 4

令和 7 年 8 月 26 日（火）

立川市市長公室広報プロモーション課

発 表 項 目	はぐくるりん移転に伴う不用品リユースの促進 （メルカリ Shops の開設）について
【概要】 市は、「子育て支援・保健センター はぐくるりん」移転に伴い発生した不用品を、フリマサイトを活用して売却することとしました。 具体的には、国内最大手のフリーマーケットアプリであるメルカリに立川市役所の「メルカリ Shops（ショップス）」を開設し、移転元の施設の残置物のうち庁内で使用する見込みのない椅子や棚などの什器類等を出品し販売します。 この取り組みにより、不用品のリユースを促進し、限りある資源を有効活用して廃棄物を減らすことで、環境負荷の軽減と循環型社会の実現に寄与してまいります。 【事業費】 ・ 初期費用・月額費用なし ・ 販売手数料（売上金の 10%）および振込手数料（毎月 1 回 200 円） 【販売開始】 令和 7 年 1 0 月 1 日（水） ＊販売開始にあたって、同日 1 5 時より開設式を行います。 【PRポイント】 都内では 3 番目の取り組みになります。 今回取得する立川市役所のアカウントを活用して、今後も市役所内で使用する見込みのない備品等を随時出品し、リユースを促進していきます。 ※今議会で関係する議案・報告委員会：厚生委員会で報告	
添 付 資 料	無
問い合わせ先	子ども家庭部 子ども家庭センター長 岡本 珠緒 電話：5 2 3－2 1 1 1（内線）5860

定例記者会見発表資料

資料 5

令和 7 年 8 月 26 日（火）

立川市市長公室広報プロモーション課

発 表 項 目	若手職員が制作！「立川市第 5 次長期総合計画」プロモーション動画・雑誌を公開しました！
【概要】 立川市の若手職員が「長期総合計画って、言葉は聞いたことがあるけれど、実際にはどんなもの？」という素朴な疑問を市長に投げかける動画と雑誌を制作しました。これは、第 5 次長期総合計画を身近に感じ、内容を知るきっかけとなるよう、庁内向けのプロモーションとして企画したものです。 当初は庁内限定での展開を予定しておりましたが、多くの市民の皆さまにもぜひ長期総合計画に関心を持っていただきたいとの思いから、一般公開することといたしました。 （補足）立川市では、10 年後のまちの姿を描いた基本構想「魅力咲きほこり つどい華やぐまち 立川 ～新風を吹き込み 美風を守る～」を掲げ、市民の皆さまと共にまちづくりを進めながら、計画的な市政運営を推進しています。 ① 動画 第 5 次長期総合計画の策定にあわせて、立川市の未来について、若手・中堅職員が市長とそれぞれの視点から語っています。現場で働く職員の想いを通じて、計画の背景や意義を身近に感じていただける内容になっています。 ② 雑誌【MIRA（ミラ）】 多くの職員が参加し、遊び心あるデザインにしました。 【PRポイント】 動画、雑誌ともに、撮影や編集を職員自ら行い、制作しました。 ※上記動画、雑誌については、市ホームページで公開しております。 右の 2 次元バーコードからアクセスできます。（8/26 公開） 	
添 付 資 料	有
問い合わせ先	政策財務部企画政策課長 五箇野 豊 電話：5 2 3－2 1 1 1（内線）2 1 5 8

未来って、最高に壮大で最高にワクワクする

MIRA

[ミラ]

April 4
2025

2025年4月1日発行

第一印象はあの芸人！？

酒井市長の
素顔にクローズ

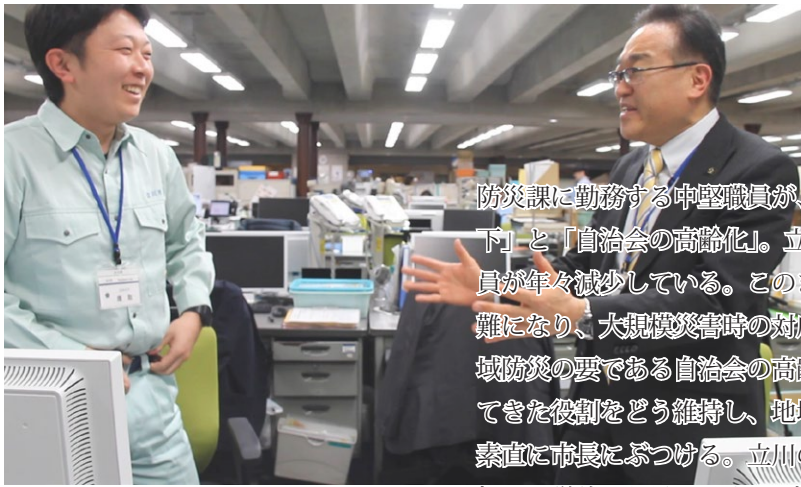
立川市の未来はどう変わる？
若手職員 × 市長
TalkSession!

／ アップデートしていこう ／

この10年、
なにを目指すか尋ねられたら
君はなんて答える？

これからの立川の話をしよう。

2025 +10 : Tachikawa Odyssey



#1 「災害時、本当に対応できるのか」

防災課に勤務する中堅職員が、市長と1対1で議論。テーマは、「市職員の市内在住率の低下」と「自治会の高齢化」。立川市役所の職員は災害時の対応の要。しかし、市内に住む職員が年々減少している。このまま市外在住の職員が増えれば、緊急初動参集職員の運営も困難になり、大規模災害時の対応が難しくなる。このままで本当に大丈夫なのか。さらに、地域防災の要である自治会の高齢化も深刻な課題。担い手不足がすすむなか、自治体が果たしてきた役割をどう維持し、地域の防災力を強化していくのか。現場の最前線で感じる不安を素直に市長にぶつける。立川の防災体制の立ち位置と、これからのまちのあり方。未来を見据えた議論から見えてくる、新たな未来と可能性。今こそ考えたい、災害に強いまちづくり。



これからの立川の話をしよう ～中堅職員 × 市長～

気になる続きはここからチェック！



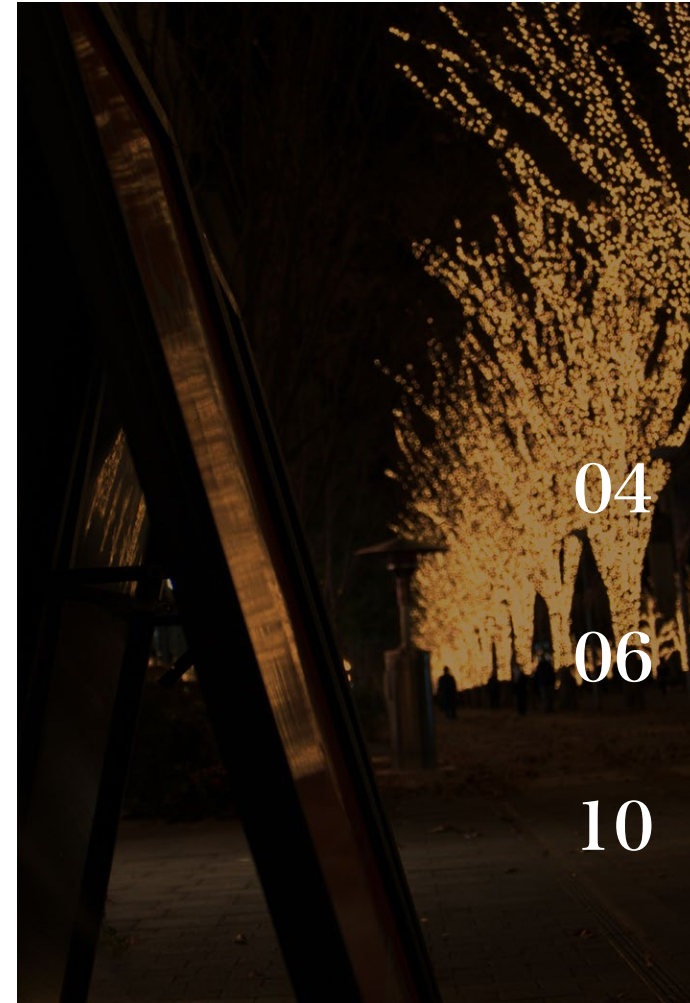
#1 <https://youtu.be/KRAayjeFqwc>
#2 <https://youtu.be/s2UEswWQZfc>

#2 「便利さと負担、どこでバランスを取るべき？」

立川市では、市民サービス向上のために土日出張所の窓口を開設。他の自治体にはない利便性も提供している一方で、その負担は職員に偏っているとの声もある。近隣市と比較した時に、この制度は本当に持続可能なのか。働き方改革が求められるなかで、職員の負担軽減と市民サービスの両立をどう実現するかが求められる。さらに、全国的に問題となっているカスタマーハラスメント。過度なクレームや理不尽な要求に、窓口職員はどう対応すべきか。精神的負担の大きい現場で、職員を守るための仕組みは十分なのか。市としての対策はどうあるべきかを現場のリアルな声を基に、市長と率直に議論を交わす。便利さと負担のバランス、そして職員が安心して働ける環境づくり。行政サービスの質を維持しながら、より良い働き方を目指すための議論。これからの行政サービスのあり方を考えていく。



CONTENTS



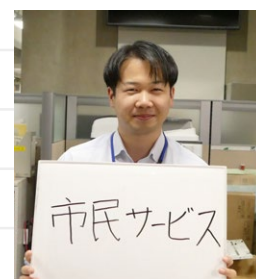
MIRA APRIL 2025 NO.1

立川と、私と、まちづくり。
立川市第5次長期総合計画って？
basic concept edition — 基本構想編 —

Talk Session "Tachikawa" is ～
これからの立川の話をしよう
— 若手職員 × 市長 —

プライベートも赤裸々に！
市長に聞きたい 10 のこと





くらしに安全とやすらぎを
～誰もがやさしさと成長を実感
できるまちづくり～



人もまちも挑戦し続ける
～つどいとつながりにより新しい価値を
創造する魅力あふれるまちづくり～



連携と改革により時代を切り拓く
～市民に寄り添い、市民と共に
未来へつむぐまちづくり～

【Pick up】 まちづくりコンセプト

すべての政策を通底する考え方として
3つの視点からコンセプトを定め、
まちづくりの方向性を示します。

【Pick up】 政策方針

未来ビジョンを実現するため、
13の分野ごとに政策の目的と10年間の取組方針を示します。

01 children/child care



安心して子育てができ、子ども
たちがのびのびと成長できる環
境を整えます

02 education



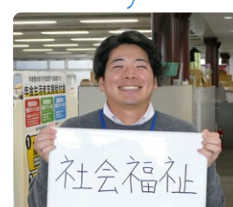
子どもたちの生きる力を
育む学校教育を推進します

03 health/medical care



市民の健康を維持・増進し、
暮らしやすい生活をサポートします

04 social welfare



多様な担い手がつながり支えあい、
自分らしく安心して暮らせる地域づ
くりを進めます

05 environment



生活環境を整え、
循環型のまちをつくります

06 city planning



暮らしやすい持続可能な都市
を形成します

07 industrial town development



人や企業がつどう強みを生か
し、まちの魅力を高めます

08 citizen's life



市民のくらしをサポートするととも
に、やさしさにあふれる地域社
会を形成します

09 crisis management



あらゆる危機に備え、人々の
安全なくらしを守ります

10 culture/sports



文化や学び、スポーツの機会を充
実させ、まちの魅力を高めます

11 comprehensive strategy



計画的かつ社会潮流に応じた
政策を戦略的に進めます

12 administrative management



効率的・効果的に行政を
運営するしくみを整えます

13 profit industry



市財政や地域のにぎわい創出
に寄与するための公営競技を
効果的に実施します

basic plan —基本計画—

基本構想に定められた「未来ビジョン」を具現化するための施策の基本方針について記載しています。

また、施策の体系や方向性・基本事業を示した上で、各施策の目標値を設定し、
市民や行政の役割などについて明記しています。

What is the 5th Tachikawa City comprehensive plan?

立川市第5次長期総合計画って？

basic concept edition
基本構想編

めざすまちづくりの「未来ビジョン」を定めた

BASIC CONCEPT

基本構想

具現化するための施策の基本方針を示した

BASIC PLAN

基本計画

立川市第5次長期総合計画は立川市における最上位の計画で、

基本構想と基本計画の2つから構成されています。

basic concept

基本構想 ▶ 未来ビジョン + まちづくりコンセプト + 政策方針

の3つで、構成されています。

【Pick up】 未来ビジョン

立川市が目指す
10年後のまちの姿。

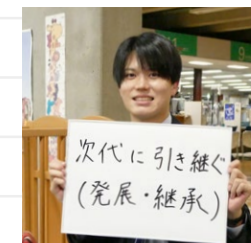
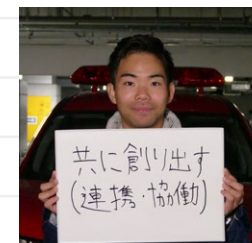
未来ビジョンは次のような機能があります。

- ✓ 行政の継続性・安定性
行政の継続性
- ✓ 行政の透明性を確保する機能
行政の信頼性
- ✓ 市民・事業者とまちづくりの方向性を合わせる機能
理解・協調・連携

魅力咲きほこりつどい華やぐまち 立川 ～新風を吹き込み 美風を守る～

魅力あふれる立川は、まるで磁石のように、その魅力で人々を惹きつけ、様々な人やものがつどい、やさしさにあふれた華やぐまちを形成しています。立川が生み出す磁力によって立川に訪れ、つどい、立川で働き、住もう人たちが共に結びつきます。加えて、これまでの伝統の上に独自性をもった新たな価値を創り出し、磨きあげるにより、更なる磁力を生み出し、時代を牽引するまちへ成長していきます。

立川に綿々と受け継がれてきた伝統や文化、先人たちが築きあげ大事に育ててきた立川に、さらに新しい風を呼び込み、常に変化を重ねていくことにより、立川らしさが一層高まります。一不易流行一この考えを大事に、次の世代へ発展的に継承していきます。



未来ビジョンは、この4つの基本理念に基づき策定されています。

5th

in TACHIHI BREWERY

2025年度から始まる「第5次長期総合計画」。これまでの長期総合計画から何が変わったのか。そもそも長期総合計画とは何なのか。今回は、立川市の若手職員が率直な疑問を市長にぶつけながら、新たな計画のポイントや今後10年のまちづくりについて語った。人口や暮らし・環境・都市開発など、私たちの生活に直結する重要な計画。その方向性を知ること、立川の未来がどのように変わっていくか、少しずつ明らかになる。



【田村】 本日は、立川に強く根ざす立飛ホールディングスさんの立飛麦酒醸造所をお借りして、市長と私達と第5次長期総合計画についてお話ししたいと考えています。

【土屋】 長期総合計画って実は10年ごとで更新されていて、今年度ちょうど4次計画が終わる所ですけど、10年前って皆さん何されてました？

【市長】 みんな若いからね。もしかして、小学生？

【久保田】 私は高校2年生で、部活はフットサル部に入っていたんですけど、それまでやっていたスポーツは剣道だったので、高校からフットサルだとやっぱりなかなかその足のテクニックがなくて、ちょっと部活は大変な思いがありますね。

【市長】 え、なんで剣道からフットサルに？

【久保田】 剣道はもうある程度極めたので（笑）

【市長】 今は何の道を極めようと思ってるの？

【久保田】 仕事一筋です。

【土屋】 また、かっこいいこと言ってます（笑）

【田村】 ちなみに田村さんは何してたの？

【市長】 私は12歳だったので、特に部活はやってなかったんですけど、日本舞踊を。市長は日本舞踊「存じ」ですか？

【市長】 日本舞踊。日本舞踊…。名前だけは（笑）



Talk Session “TACHIKAWA” is... ～ その先の10年 ～



Profile
DAISHI SAKAI
1968年生まれ。立川市長・特定行政書士・音楽イベント事業等の会社役員・選挙レンタカー業と4足のわらじを履いて働きながら、11歳と6歳の2児の父として子育て奮闘中。
X(旧Twitter) : @DaishiSakai
YoutubeChannel: 酒井大史 - 立川解説ちゃんねる



【高野】 今までの10年間は、市長にとってどんなものだったのですか？

【市長】 波瀾万丈だね。だって10年前は都議会議員選挙で、ひるおびだとかなんとか選挙前なのにそんなことばかりやってたら、見事落選っていう。今まで10回選挙やってんだけど、8勝2敗。落選してから、5〜6年前になるのかな。前回の市長選挙に無謀にも挑んで、250何票差で落ちたでしょ。それから2年おきに選挙に出馬して、今回市長にさせてもらって、市長になる前には、元々行政書士という仕事をしていた、遺言のこととか、相続のことや許可のこととかっていうのをやってた。あとはね、訪問介護の事業所を立ち上げてたりしてた。それはいい経験で、選挙って落ちない方がよいじゃん。順調に行くのがいいんだけど、昔から人間万事塞翁が馬、すべてのことはね、無駄にならない。政治家としては聞くのね、見るのとは違っているけれどもね、見るのとやってみるのではさらに違っているところは自分の肥やしまったかな。波瀾万丈だね。これかも波瀾万丈。ジェットコースター（笑）

【土屋】 素晴らしい人生ですな。

【高野】 今までの10年間でコロナとか、大きいものがあったりとかで、市長にとつては、肉厚の10年間ですかね（笑）

【市長】 肉厚!?それはトップシークレットなの（笑）

【高野】 いやーこめんなさい（棒）

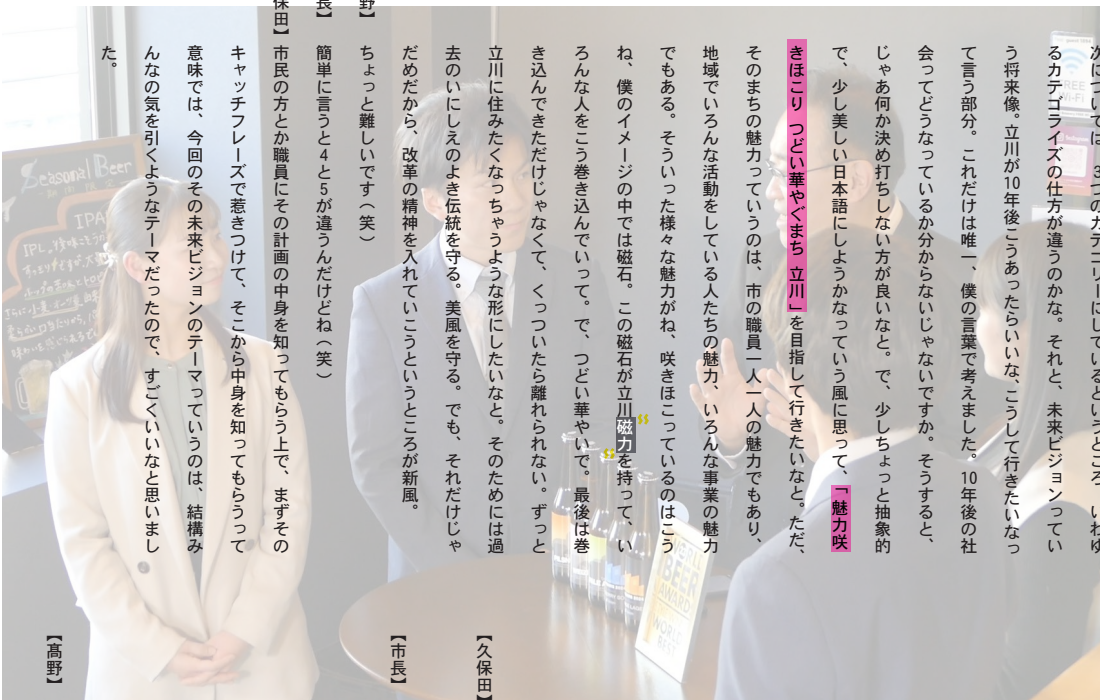
【市長】 ちょっと今しよげちゃったから、この話はこれくらいにして（笑）

若手職員が市長の想いを、覗いちゃいます。

”
これまでの第4次計画と

これから第5次計画

“



【田村】 第5次長期総合計画と第4次長期総合計画の違いは何でしょうか。

【市長】 ざっくり話すと、第4次の時には、立川の将来像というものを5つのカテゴリーに分けて取り組み内容を定めたんだけど、今回の第5次については、3つのカテゴリーにしているというところ。いわゆるカテゴリーの仕方が違うのかな。それと、未来ビジョンという将来像。立川が10年後こうあったらいいな、こうして行きたいなっていう部分。これだけは唯一、僕の言葉で考えました。10年後の社会ってどうなっているかわからないじゃないですか。そうすると、じゃあ何か決め打ちしない方がよいなど、で、少しちょっと抽象的で、少し美しい日本語にしようかなっていう風に思っ、【魅力咲きほこり】つどい華やくまち立川」を目指して行きたいなど、ただ、そのまちの魅力っていうのは、市の職員一人一人の魅力でもあり、地域でいろんな活動をしている人たちの魅力、いろんな事業の魅力でもある。そういった様々な魅力がね、咲きほこっているのはこうね、僕のイメージの中では磁石。この磁石が立川【磁力】を持って、いろんな人をこう巻き込んでいて、で、つどい華やいで。最後は巻き込んでただけじゃなくて、くっついていたら離れない。ずっと立川に住みたくなっちゃうような形にしたいな。そのためには過去のいにしえのよき伝統を守る。美風を守る。でも、それだけじゃだめだから、改革の精神を入れていこうというところが新風。

【高野】 ちょっと難しいです（笑）

【市長】 簡単に言うとうと4と5が違うんだけどね（笑）

【久保田】 市民の方とか職員にその計画の中身を知ってもらう上で、まずそのキャッチフレーズで惹きつけて、そこから中身を知ってもらうって意味では、今回のその未来ビジョンのテーマっていうのは、結構みんなの気を引くようなテーマだったので、すごくいいなと思います。

【市長】 これね、結構使えるんだよね、いろんなところで交換するとき。立川をこうしていきたいと言ったとき。前半のさ、魅力咲き誇るようなまちにしていきたいでもいいし、つどい華やくでもいいし。新風も美風っていうのも使えるじゃん。いい使い回しができるかなっていうね。ちょっとイメージングとして、そういうまちにしていきたいなあっていう。そもそも、何のために計画を作ると思う？

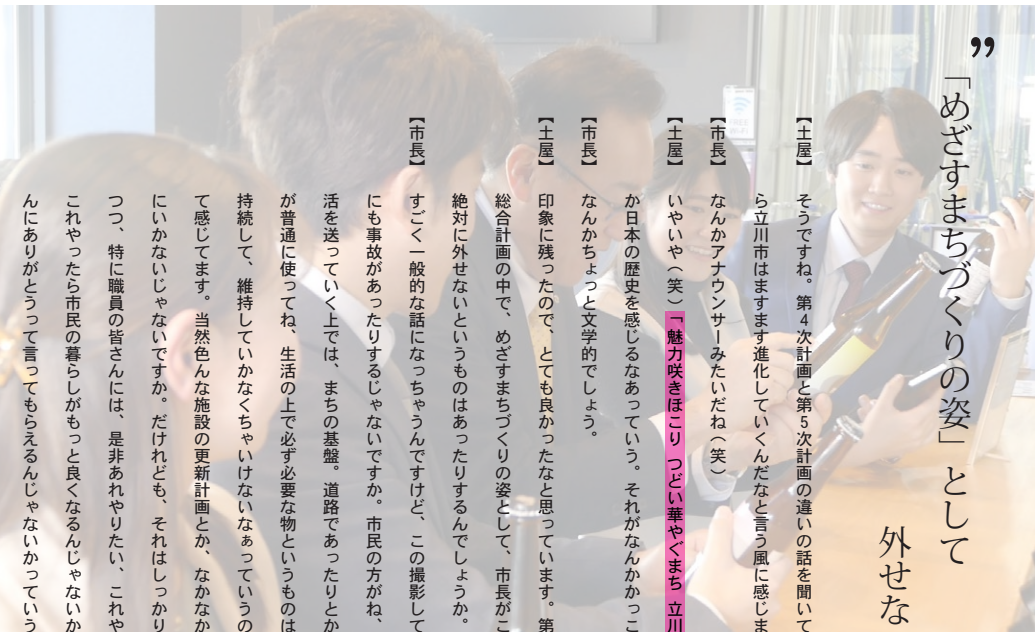
【土屋】 えっと、市民のためですか？

【市長】 そうだね。この計画にはミッションが定まっていて、そのミッションの実現をするためにビジョンがあって、具体的なコンセプトがあり、展開がされていく。まず立川市のミッションって何かというところ、要はね、市民の皆さんが安心して、平穏な暮らしができる土壌をしっかりと整備をする。その上でワクワク感とか期待感とかあるいは、こんなサービスがあつてよかったって思ってもらえるようになって、皆さんが相乗効果になっていくっていうことが、僕は立川市ね、これからのミッションなのかなと、で、そのためにこの計画があるのかなっていう風に思ったりしてる。一方で、僕も市長になってから気づいたんだけど、市の職員のみさんは結構しんどい仕事してるじゃん。セクションにもよるだろうけど。ただ、市の職員の方も気持ちよく市民サービスにあたるように、ミッションをコンプリートするために、皆さんの職場環境っていうところの改善も図っていききたいなと思って。皆さんにアンケートを取ったりとかして、一つ一つ改善して行きたいなあっていう風に思ってます。

【久保田】 そうなんです。この計画は、立川市の目指すべき方向性をみんなで分かるようにする為のものであります。

【市長】 まあ、バラバラでもいいんだよ。いろんな考え方があっていいじゃん。みんな価値観違うじゃんね。例えば、子育て世代と高齢者では必要とするものも違ったり、男性と女性「男の人だつてそれぞれ求めるものが違うから、それはそれで別々で、なんかいいと思っいて。ただ、立川をこんなまちにしていきたいねっていう価値観とか。そういったものは共有したいなあって思っていて。市民にとつて、立川の暮らしやすさを実感してもらえようなまちに、10年後なっていくように、我々が頑張っていこうと。

【高野】 ありがとうございます。



”
「めざすまちづくりの姿」として

外せないもの

“

【土屋】 そうですね。第4次計画と第5次計画の違いの話を聞いて、これから立川市はますます進化していくんだなという風に感じました。

【市長】 なんかアナウンスみたいだね（笑）

【土屋】 いやいや（笑）【魅力咲きほこり】つどい華やくまち立川」はなんか日本の歴史を感じるなあっていう。それがなんかこっこい。印象に残ったので、とても良かったなと思っています。第5次長期総合計画の中で、めざすまちづくりの姿として、市長がこれだけは絶対に外せないというものはあったりするんじゃないかな。

【市長】 すごく一般的な話になっちゃうんですけど、この撮影している直近にも事故があつたりするじゃないですか。市民の方ね、平穏な生活を送っていく土は、まちの基盤。道路であつたりとか、皆さんが普通に使つてね、生活の上で必ず必要な物というものはちゃんと持っていて、維持していかなくちゃいけないなっていうのは、改めて感じます。当然色んな施設の更新計画とか、なかなか思っようにいかないじゃないですか。だけれども、それはしっかりと踏まえつつ、特に職員の皆さんには、是非あれやりたい、これやりたい。これやったら市民の暮らしがもっと良くなるんじゃないか。みなさんにありがとって言うってもらえるんじゃないかっていうようなことに挑戦してほしい。チャレンジをして欲しい。チャレンジには当然ね、失敗は付き物じゃないですか。でも失敗で終わってしまつたら、それは失敗で終わらなだけども。やってみてちゃんと都合があつたら、じゃあどうい風にバージョンアップしていこうかって考える。進取の精神でどんどんとどんで、新しいことを生み出して欲しい。この10年間でぜひ、僕は選挙で選ばれた人間だから、もしかしたら10年後いなくてもいい。でも、みなさんは必ずいると思ってる。チャレンジ精神というものを職員の皆さんが絶えず持つてくれたら、10年後の未来はね、明るくなるんじゃないかなって。

MIRA

production	制作
The 5th Tachikawa City comprehensive plan promotion project team	立川市第5次長期総合計画プロモーションプロジェクトチーム
cast	出演者
Tachikawa City Office Worker	立川市職員
filming cooperation	撮影協力
TACHIHI BREWERY	立飛麦酒醸造所
SHOWA KINEN PARK	国営昭和記念公園
secretariat	事務局
project planning division, policy and finance department,Tachikawa City	立川市 政策財務部 企画政策課

Q. 得意料理は何ですか？

子どもたちの人気はチャーハンですが、簡単な料理は何でも出来ます。一時、インドカレー作りにハマって、色々なスパイスを調達してチャレンジしましたが、数ヶ月で飽きてしまいました。

Q. 今の若手職員が、10年後も働き続けることのできる職場環境はどのようなものですか？

逆に若手職員に教えてほしいです。一般的には仕事にやりがいを感じられる、労働生産性が向上する職場環境であろうと思っていますが。

Q. もしも生まれ変わったら何になりたいですか？

おそらく生まれ変わることは無いと思うので、今できることを一生懸命やっていきたいと思っています。もし生まれ変わったら、その時考えます。



気になる

Q. 立川市はどんな街を目指していますか？

- ✓ 市民から喜ばれる
- ✓ 市民が色々な活動で活性化している
- ✓ 市外の人から選ばれる
- ✓ 新規創業の拠点となっている
- ✓ 市職員が生き生きと働いている

そんな【魅力咲きほこり つどい華やぐまち】を目指しています。

市長に聞きたい 10 のこと

職員の皆さんが答えてくれたアンケートを基に、職員に対する想いや普段は聞けないプライベートなことまで、答えていただきました！

Q. 市長の今後の野望を教えてください。

野望と聞かれると、世界征服と答えたくりますね（笑）野望はありませんが、希望としては歴史に評価される市長になりたいですね。情熱があるうちは頑張ります。

Q. ストレス解消法を教えてください。

市長になる前 ツーリング・温泉・アクション映画鑑賞

現在

忘却

今は時間が自由にならない…



Q. 子どものころの夢は何ですか？

学齢期によって色々な夢はありましたが、職業という意味では18歳の時には政治家を目指そうと思っていました。

Q. 休日はどのように過ごすことが多いですか？

まず休日をください（笑）子どもたちと遊ぶことと、マッサージに行くことですね。



Q. 座右の銘は何ですか？

嵐こそ人生の好機なり。

厳しく苦しい時ほど
活路が見いだせるという意味です。



気になる



